

社会人リーグ戦に関するアンケートの結果について

2013年7月28日

東京アマチュア将棋連盟 理事長 今西 修

平素より、会員殿には弊連盟の活動に対しご協力を戴きまして誠に有り難うございます。

本年度総会での決定事項により、初日（6月30日）に、以下2事項に関して、対象となる4部・5部のチームにアンケートを実施いたしました。

その結果を受けて、理事会で検討した結果、以下の通りと決定いたしましたので、ご報告いたします。

よろしく願いいたします。

■ 事項1 4部と5部の入替戦について

「4部と5部との入替戦を実施したほうがよいかどうか」

・アンケート結果は以下の通りとなった。

入替戦実施に賛成	30
入替戦実施に反対	20
どちらでもない／理事会に一任	7

- ・賛否が拮抗していたことから、理事会にて議論を行った。
- ・入替戦を実施するほうが面白みが増える、との意見がある一方、ここ数年、多数の休会チームが出ており、4部・5部間の入替戦の結果が昇降級に直結せず、実施することに意味がない、との意見もあった。
- ・また、最終日に対局が増えることは、必ずしも好ましくないとの意見も多かった。
- ・これらの点を踏まえ、理事会での多数決の結果、以下の通り決定した。

【理事会での決定事項】

今年度は、4部と5部の入替戦は実施しない。
来年度以降については、リーグ構成や、新規・休会・復帰チーム数の状況も踏まえ実施の可否を理事会にて決定する。

■ 事項2 6部の新設について

「現状は5部2リーグであるが、6部を新設し5部1リーグと6部1リーグにすべきかどうか」

・アンケート結果は以下の通りとなった。

6部新設に賛成	30
6部新設に反対	19
どちらでもない／理事会に一任	8

- ・賛否が拮抗していたことから、理事会にて議論を行った。
- ・5部の特に下位のチームからは、あまり強くないメンバーも楽しめるよう、6部を新設してほしいとの意見が多かった。
- ・一方で、現状のチーム数のままで5部1リーグ・6部1リーグにするのはバランスが悪い、との意見もあった。
- ・以前の理事会でも、当面このままとして、リーグが増える場合には6部を新設する、と決議をしたことがあった。
- ・これらの点を踏まえて理事会での多数決の結果、以下の通り決定した。

【理事会での決定事項】

現在のままで5部1リーグ6部1リーグにするのではなく、次回リーグを増やす場合に、

6部を創設することとする。次年度はチーム数の確定後に、理事会にて判断する。

以上